

6月は環境月間

エコ意識 誰かじゃなくて 自分から 一歩進んだ「エコ市民」になろう

地球温暖化や東日本大震災に伴うエネルギー問題などで、より一層環境に配慮した生活が求められるようになってきました。難しいことのようにですが、実は身近なところから取り組めることがたくさんあります。6月は環境月間。楽しく「エコライフ」にチャレンジしてみませんか？

6/28(土) 環境教育リーダー育成講座

日時 6月28日(土)18時30分～21時15分
場所 青少年センター(築山町)3階大ホール
内容 講演Ⅰ「環境保全における自然解説人(インタープリター)の役割と地域への啓発」
▼講師Ⅰ(公財)キープ協会 シニアアドバイザー 川嶋直さん、NPO法人新循環環境活動



川嶋 直さん



崎田 裕子さん



菊間 彰さん

専門家による自然体験型環境教育の先進事例などを紹介するシンポジウムや、それを踏まえ参加者同士がリラックスした雰囲気の中で意見交換し、積極的に環境問題に取り組む「意見交換では愛媛初上陸の新しい手法「えんたくんミーティング」を取り入れます。

6/21(土) エコトレーニング松山

日時 6月21日(土)13時～16時30分
場所 県運転免許センター(勝岡町)
対象 市内在住または通勤・通学している自動車運転免許所有者
定員 15人(抽選)
料金 1028円(保険代を含む)
申し込み 6月13日(金)消印有効

自動車排出する二酸化炭素の量を減らし、燃料代の節約や安全性向上につながる運転技術を身に付けるエコドライブの講習会を開催します。

プチ美化運動・まち美化サポート犬 参加者募集



みんなであちを美しく

美しいまちづくりの推進のため、事業所や自宅周辺など身近な場所を定期的に清掃する「プチ美化運動」に参加する事業者や団体を随時募集しています。

内容 愛犬との散歩中、路上などのごみを拾う
対象 月に1回以上参加できる2人以上のグループまたは事業所
申し込み 郵送またはファクス、eメールで
申込書 環境事業推進課、市ホームページにあり、〒7908571
申し込み 郵送またはファクス、eメールで
申込書 環境事業推進課、市ホームページにあり、〒7908571

生ごみ処理容器 購入補助します

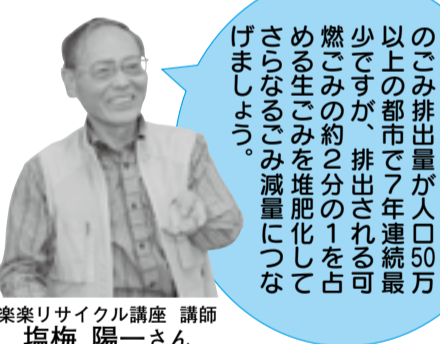
補助額＝本体購入価格の2分の1

	EM容器 コンポスト	電気式
年間補助基数	1世帯2基まで	1世帯1基まで
補助上限額	1基につき4,000円	20,000円
申請場所	清掃課(室町一丁目)、環境政策課(市役所別館3階)、支所、市民サービスセンター	市内電気店などの指定販売業者

申し込み 購入前に、印鑑を持って各申請場所へ
※対象機種や指定販売業者など詳細は市ホームページを確認
お問い合わせは、清掃課 ☎921-5516・☎921-6311へ

上手に堆肥化させるコツ

- ①生ごみを発酵しやすく
鮮度が高いうちに十分に水切りし、細かくしましょう。
- ②水分調整が大事
水分が多すぎると生ごみが腐敗し堆肥になりません。腐敗臭がするようなら、ぼかしや乾いた土、落ち葉などを入れて水分を調整しましょう。

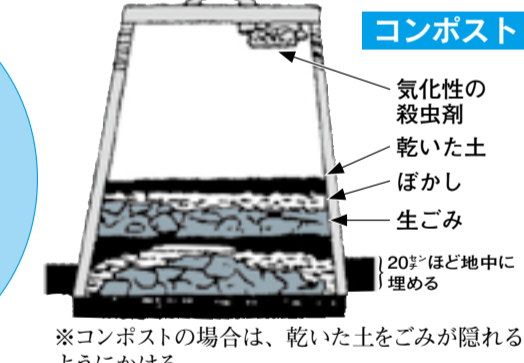
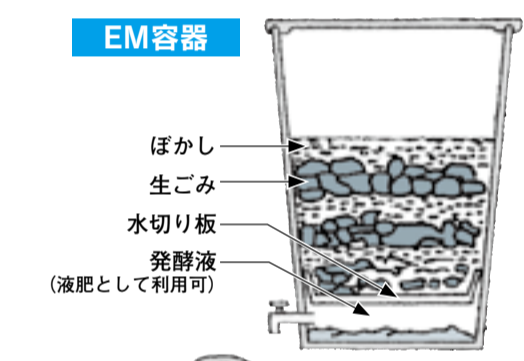


※コンポストの場合は、乾いた土をぼかしが隠れるようにかける

EM容器

約6カ月	処理期間	約1カ月
2分の1から3分の1	減容率	10分の7
屋外	設置場所	屋外・屋内
乾いた土や落ち葉など	必要なもの	EM菌(ぼかし)
土を掘って、20cmほど埋めて設置して使用	その他	発酵液は薄めて植物の液肥、また排水管などの消臭・洗浄に利用

堆肥化のイメージ図



※コンポストの場合は、乾いた土をぼかしが隠れるようにかける

①容器を準備

ぼかしを使った堆肥の作り方

EM溶剤

カルキ除去した約40℃のお湯に、EM1号菌、糖蜜を混ぜて作る。
EM1号菌 糖蜜
※EM=有機微生物群 ※糖蜜は黒砂糖に少々の水を混ぜ加熱したもので代替可

ぼかしの分量

- ・米ぬか……………1kg
 - ・もみから……………300g
 - ・カルキを除去したお湯……………300ml
 - ・EM1号菌……………1、2g
 - ・糖蜜……………1、2g
- この割合を基準にぼかしを作ります。

家庭菜園で活用
EM容器で堆肥を作り、家庭菜園で使っているのでも、この講座に参加し



松井 美佐子さん (山越一丁目)

②密閉

密閉は十分に。ビニール袋は通気性が低い場合は5日以上寝かせましょう。

紙袋を強く縛るか、プラスチック容器で密閉し、5日間程度(夏季)寝かす。

③乾燥

発酵した日酸っぱい匂いがしたら、屋内で広げて水気が完全になくなるまで乾燥させる。

ぼかしは生ごみの臭い消しにも効果があります。

④完成

容器に入れて保存。



「ぼかし」は、生ごみなどの有機物を効率的に分解させるさまざまな菌類を配合した微生物資材です。生ごみと一緒に混ぜ合わせ、一定期間置くと発酵して、堆肥に。ごみの再利用・減量化に有効です。5月8日、りっくるで行われた講座に15人が参加しました。

りっくるで環境体験を

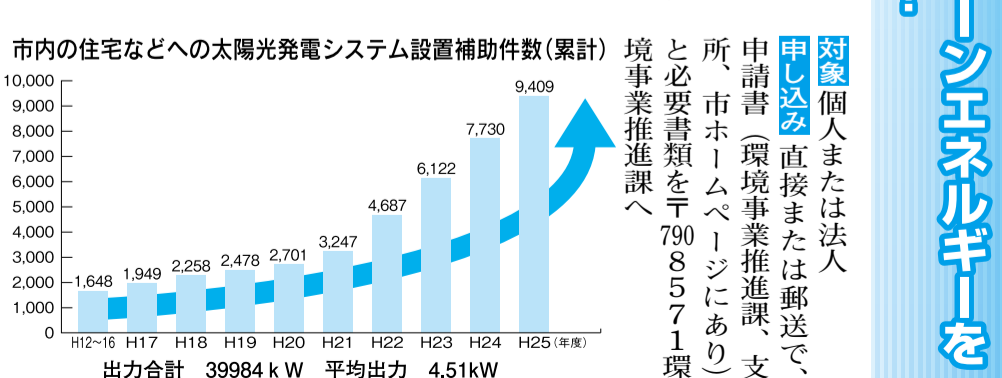


りっくるでは、廃材を使った糸のこ工芸やリサイクル紙などに描く絵紙など、子どもから高齢者まで楽しめるさまざまなリサイクル講座を開催しています。詳細は広報まつやま(毎月15日号)やりっくるホームページをご覧ください。

お問い合わせは、りっくる事務局 ☎968-7153・☎974-4024
<http://home.e-catv.ne.jp/rikuru/>

太陽光・クリーンエネルギーを 活用しよう！

補助項目	補助金額	補助件数
太陽光発電システム (出力10kW未満のみ)	1kWあたり36,000円 (上限108,000円)	1600件(予定)
太陽熱利用および太陽熱高度利用システム	一律 25,000円	400件
家庭用燃料電池システム	一律 100,000円	150件



アクションプランの4本柱

- ▶ 松山サンシャインプロジェクトの推進
- ▶ スマートコミュニティの推進
- ▶ 歩いて楽しいコンパクトシティの推進
- ▶ 地域循環システムの推進

誇れる環境モデル都市まつやま アクションプランを策定

本市では平成25年3月に、国から全国で23都市しか指定を受けていない「環境モデル都市」に選定されたことを受け、このほど温室効果ガス削減目標を達成に向けた取り組み方針をまとめた「松山環境モデル都市アクションプラン」を策定しました。今後は、このプランに基づきながら本市の特性を最大限に活用し、市民、企業、大学などと協働し、低炭素社会の実現を目指す「誇れる環境モデル都市まつやま」の取り組みを推進します。